



ダイハツ ミラ ココア

専用シートカバー取付説明書

この度は弊社製品をお買い上げ頂きまして、誠に有難うございます。

- * 説明書内にシートカバーの取付・取り扱い・返品等に関する注意事項等が記載されていますので、装着前に必ずお読み下さい。
- * 本書中の掲載写真はサンプル品を使用しているため製品とデザインは異なります。

シートカバー装着前に必ずお読みください

- 本製品が届きましたらシートカバーを装着される前に内容物を確認の上、必ずお客様のお車に仮合わせ（シートに装着せずに）して、お客様のシートパターンに合うことをご確認ください。シートカバーの各部品がどの位置かが分かるように、番号の入ったタグが商品の裏側に付けられています。仮合わせの時点で製品に何らかの支障があった場合は、お買上げ頂いた販売店、または当社までご連絡ください。事前に連絡がなく装着された後での、製品の返品 交換等につきましてはお受け出来ません。またお客様の注文間違いによる製品の返品 交換等は、商品到着後1週間以内とさせていただきますので予めご了承ください。
- 本製品は梱包時にシワが入る場合があります。ある程度は正常に取付けをおこなうことで生地が伸びシワは解消できますが、まれに跡が残る場合がありますので予めご了承ください。
- 本製品は純正シートの機能（チャイルドシート固定穴やバックテーブル等）を損なわないように製造されていますので、背もたれや座面に穴加工されているタイプのシートカバーがあります。
- 万が一ご注文された商品と違う、不良品、配送中の破損等、ございましたらご連絡ください。速やかに商品を交換もしくは修理対応させていただきます。
※交換対応商品が在庫切れの場合は多少お時間を頂く事があります。
- 箱の多少の破損、商品の細かい傷、シワ等は不具合対象外とさせていただきます。また装着後の商品は仕様違い及び初期不良を除き、返品・交換等致しませんので装着前に必ず確認等してください。また、装着時に加工等された商品に関しましても返品・交換等は致しませんので予めご了承ください。

⚠ 警告 サイドエアバッグについて

- 本製品は1列目背もたれの両横部分とSRSサイドエアバッグ開閉部分に、SRSサイドエアバッグ対応の縫製糸を使用しています。（SRSサイドエアバッグの有無に関わらず全製品）その部分は他の部位に比べて縫製糸が切れやすくなっています。装着時には過度の力がかからないようにご注意ください。また、シートカバーを正しく取付けないと衝突時などにサイドエアバッグが正常に作動せず重大な傷害に及ぶか、最悪の場合死亡につながる恐れがあり危険です。
※サイドエアバッグの対応基準は、正式な安全基準がないため自社独自の対応規格となります。

本製品に関する注意事項

- 本革やジーンズ等の染料を使用している素材や、新聞紙等の印刷物を長時間接触させると、本製品に色移りや、本革側に粘着が生じることがあります。また衣類製品側にも色移りが生じる場合があります。
- 本製品を直射日光に長時間当てられると、表面のツヤ変化 変形 変色の原因となります。また、高温、多湿のところに放置されると硬化や収縮、カビが発生することがあります。
- 本製品は石油を原材料として使用しているため、臭いがきつく残る場合があります。装着されてから約1～2週間で臭いは緩和されますが、気になる場合は本製品を換気の良い所に1週間程保管されてから装着してください。また本製品は塩化ビニールレザーを使用していますので、燃焼時には塩化水素が発生します。廃棄される場合は個人で焼却せずに必ず各自治体の処理方法に従ってください。

シートカバー装着時の注意事項

- 当社のシートカバーはフィッティングを重視して製造しています。カバー全体に均一に力をかけるようにして装着してください。またシートカバーを固定するパーツは強く引っ張り過ぎると抜けたり、切れる恐れがありますのでご注意ください。
- シートカバー(スエードタイプ・本革パンチングタイプ・ECTクラツィオ・アルカンターラセクション)の背もたれ上部に加工されているヘッドレストの穴は生地が伸びにくいいため、無理に入れ込もうとすると破れる恐れがあります。
- 取付説明書の順番通りにシートカバーを装着して頂くと、作業がスムーズに進みますので、当社では順番通りの装着をお勧めしています。またシートカバーの装着は明るく、地面が平らな広いスペースで行ってください。装着時に長時間車内のライト類を点灯状態(扉を開放されたまま)にされますと、バッテリーがあがったり弱まる原因となります。
- フィッティング性を重視した当社のシートカバーを取付けた後、元に戻した際(シートカバーを取り外した際)にシート自体にシワが残る場合があります。予めご了承ください。
- 製品の改良等により、本取付説明書の記載内容と一部製品の仕様が異なる場合があります。その際にご迷惑をお掛けしますが当社までお問い合わせください。
- 当社のシートカバーは純正シートの機能を損なわないように製造していますが、シートカバーを装着することにより、シートにカバーの厚みが増す、カバー同士の摩擦が生じる等の原因で、シートの正常な動作を妨げる場合があります。予めご了承ください。
- 取り付け時(シート本体のパーツを取り外す場合等)及び、使用時におきた車輛への損傷、車輛の不具合、人体への怪我(シートカバー装着時に、シート本体の金属部分やプラスチック部分に接触する等して怪我をする恐れがあります)について、当社では一切責任を負えませんので、十分に安全に注意し、取り付けを行ってください。
またいかなる場合でも商品代金、送料を保証の上限とし、それ以外の保証はできませんので、予めご了承ください。購入に付随する、商品の交換取付け、取付け取り外し等の工賃、取付け等の不具合による工賃等の費用負担、交通費、遺失利益などの直接、間接の損害につきましても一切の責任を負わないものとします。

「快適カーライフ空間創造企業」



株式会社 イレブンインターナショナル

〒580-0016 大阪府松原市上田8丁目15番12号

TEL 072-330-8000

シートカバー取付補助ビニール使用方法

背もたれ部分の取り付けの際、シート本体とシートカバーの摩擦によりスムーズに入らない場合があります。その場合、付属のビニールを下記の手順で使用していただくと取り付けが容易になります。

※ベーシックシリーズには取り付け補助ビニールは付属していません。



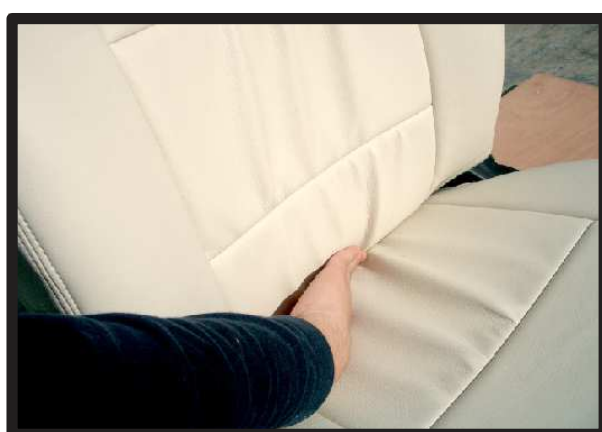
①背もたれカバーを取り付ける前に補助ビニールを被せます。補助ビニールは後で取り外すのでカッター等で両サイドに切込みを入れて取り外し易いようにしておきます。



④ヘッドレストの台座部分を穴から取り出します。生地のはりを利用して横からもぐりこますように取り出して下さい。無理に入れると破れる恐れがありますのでご注意ください。



②背もたれのカバーをシートのラインに合わせながら被せます。肩口部分にたるみがなくなるまでしっかりと入れ込んで下さい。



⑤背もたれの曲線にたるみなくカバーを密着させながらマジックテープ部を背面と座面の間に入れ込みます。
(車種により取付方法が異なります。)



③シートカバーをしっかり入れ込むことができたなら、ビニールを引っ張り取り外します。



⑥入れ込んだ部分を取り出しマジックテープで固定します。

コンビニフックについて

- ・一部車種の1列目背面にあるフック部分は穴あけ加工がされておられません。
フックがネジで固定されている場合、カバーを加工すれば使用することが可能です。
- ※フックがツメのみで固定されている場合、フック取り外しの際に破損させてしまう恐れがあります。また、フック取り付け部とシートとの隙間が狭すぎる場合、カバーの生地が挟み込めず、加工には適さない場合があります。

1 列目座面



①はじめに、背もたれ後ろ側に付いている生地を取り外します。
生地は、座面裏側にゴムで固定されています。



④シートリフターを取り外すと、このようになります。



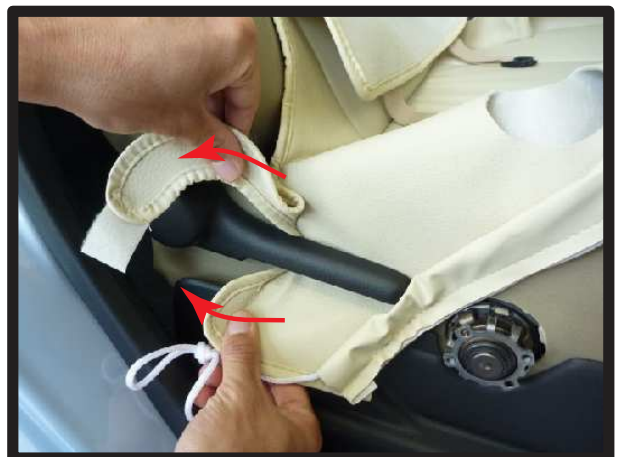
②次に、運転席シートリフターを取り外します。
図のように、先の細いものを使用しフタを取り外します。



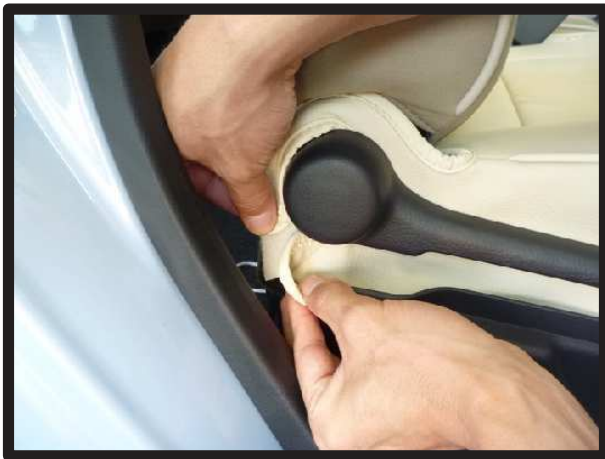
⑤座面のラインに、カバーの位置を合わせます。



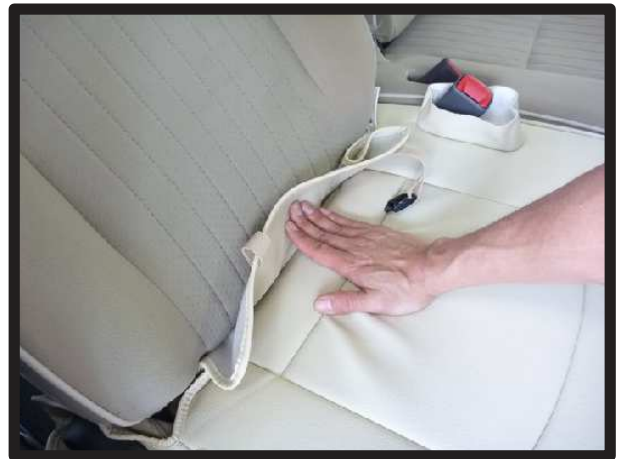
③フタを外すと、ネジがありますので＋ドライバーでネジを外し、シートリフターを取り外します。



⑥側面のカバーは、図のようにリクライニングレバーをかわします。



⑦かわした生地を、マジックテープで固定します。



⑩背もたれと座面の隙間に生地を入れ込みます。



⑧シートリフター部は、カバーの穴から取り出します。



⑪入れ込んだ生地を後ろ側から引き出します。



⑨ラインがずれないように、カバーを座面全体にかぶせます。

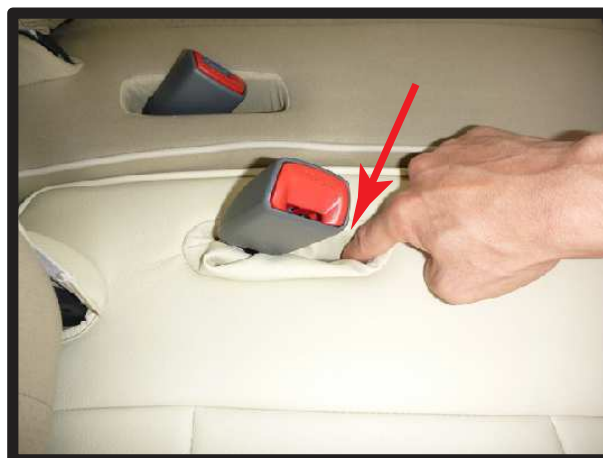


⑫側面の生地は、図のように座面のプラスチック部の隙間に入れ込みます。

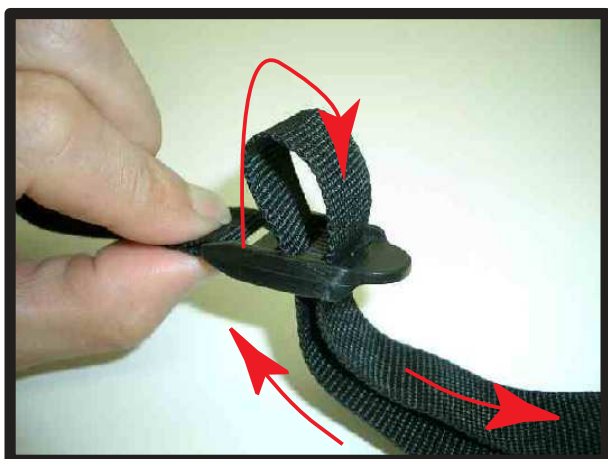
1 列目座面続き



⑬カバー前側に付いているベルトを座面裏側から後ろ側へ通し、固定します。



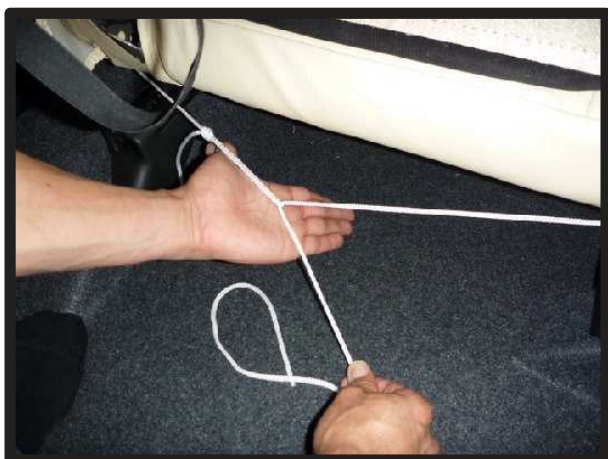
⑭シートベルト部に生地を入れ込みます。



⑮ベルトの固定は、図のように真中の穴に通してから、右端の穴に通し、ベルトを引いて固定します。強く引き過ぎるとベルトが切れる場合がありますので、ご注意ください。

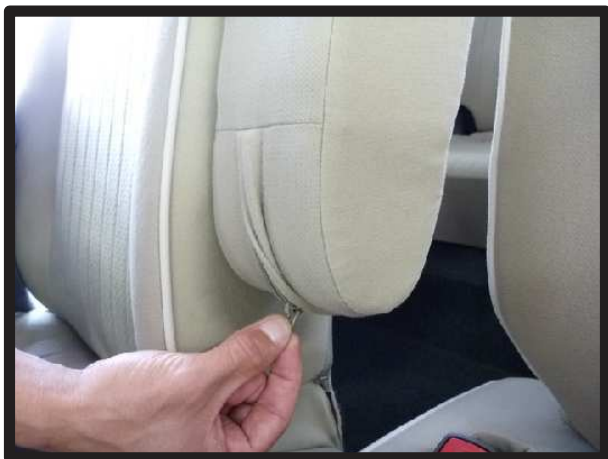


⑯カバーのラインを整え、1列目座面の完成です。助手席側も同様に取り付けます。



⑰カバー左右に付いているヒモを固定します。一方のヒモで輪を作り、もう一方のヒモを輪に通し、引き絞り結びます。

1 列目背もたれ



①はじめに、運転席アームレストを取り外します。
アームレストのファスナーを開きます。



④1ページの①で外した、背もたれ後ろ側の生地を、カバーの中に入れ込みます。



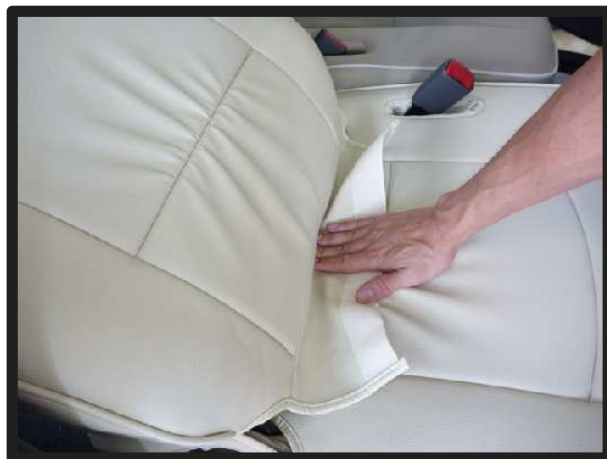
②生地をめくるとボルトがありますので、ラチェット等を使用しアームレストを取り外します。



⑤カバーを背もたれ下側までかぶせます。

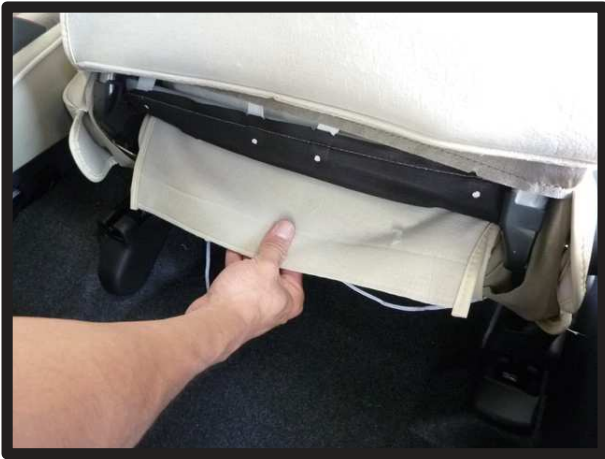


③カバーを半分ほど裏返した状態で、背もたれのラインに合わせ、かぶせます。

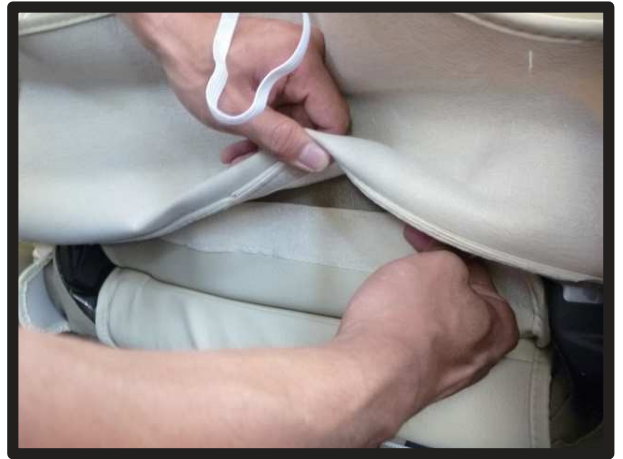


⑥背もたれと座面の隙間に生地を入れ込みます。

1 列目背もたれ続き



⑦ 入れ込んだ生地を後ろ側から引き出します。



⑩ ⑦で引き出した生地と背もたれ背面の生地をマジックテープで固定します。



⑧ 図の①～③の順にカバーを背もたれに馴染ませるようにしながら、シワを無くします。



⑪ 内側面の座面カバーの生地を、背もたれカバーの中に入れ込みます。



⑨ ヘッドレストの台座部分を穴から取り出します。生地伸びを利用して横からもぐり込ますように取り出します。無理に入れると破れる恐れがありますので注意して下さい。

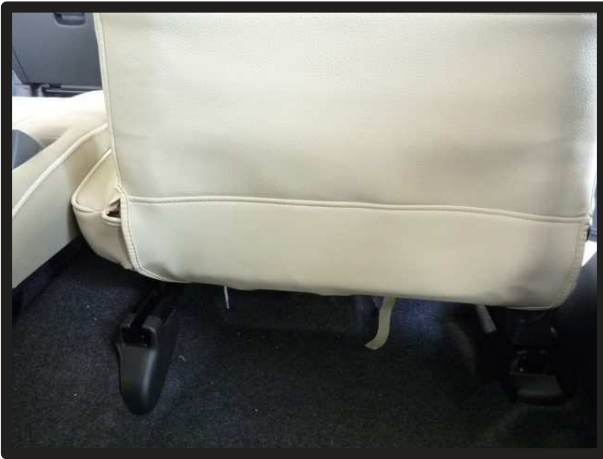


※前側から見た座面裏側

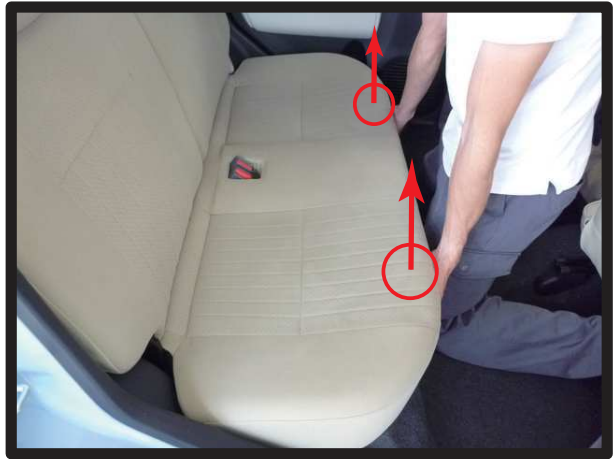
⑫ カバー後ろ側の生地についているゴムを、図のように座面裏側の金属部に引っ掛け固定します。
※引っ掛けにくい場合は、付属のS字フックを使用して下さい。

2列目座面

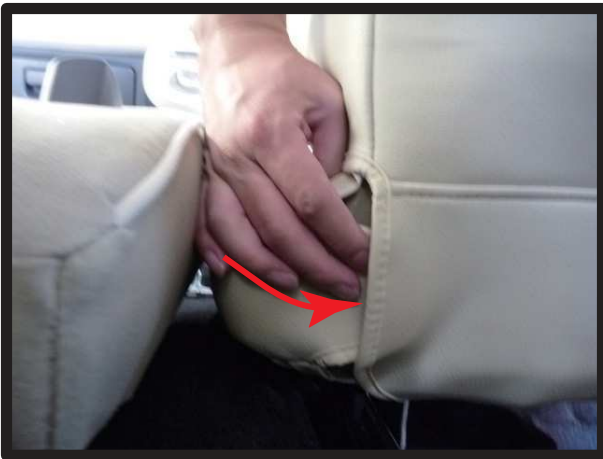
カバー装着には、座面の取り外しが必要です



⑬後ろ側の生地を固定すると、このようになります。



①座面は、図の○位置にフックで固定されていますので、座面を真上に引き抜くようにしてフックを外します。



⑭座面カバー内側後ろの生地を、背もたれカバーの中に入れ込みます。



②フックを外し、手前に引くようにして座面を取り外します。取り外した座面は、作業がしやすい場所に運びます。その際、車体を傷付けないよう注意して下さい。



⑮カバーのラインを整え、1列目背もたれの完成です。助手席側も同様に取り付けます。



③座面のラインに合わせて、カバーをかぶせます。

2列目座面続き



④座面を裏返し、カバー前後に付いているベルトを固定します。



⑦座面を元に戻す作業は、背もたれカバー装着後に行います。



⑤カバー左右に付いているヒモを固定します。



⑧座面を元に戻し、シートベルト部に生地を入れ込みます。



⑥カバーのラインを整え、2列目座面の完成です。

2列目背もたれ



①カバー両側面のファスナーを開き、カバーを半分ほど裏返した状態でシートのラインに合わせてかぶせます。



④シート全体にカバーをかぶせます。



②肩口にあるリクライニング用ノブをカバーの加工穴から取り出します。



⑤カバー両側面のファスナーを、慎重に閉じます。

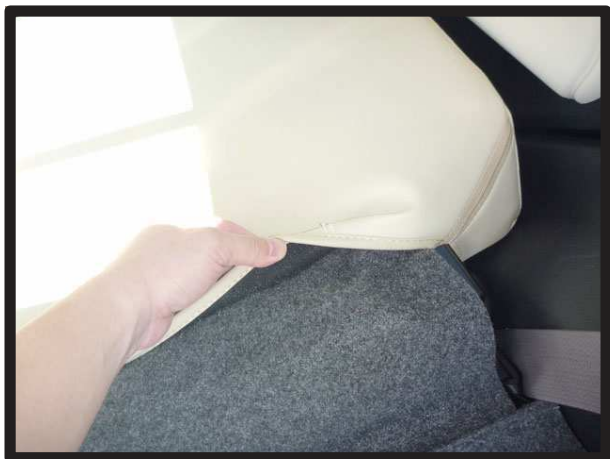


③次に、シートベルト用ガイドをカバーの加工穴から取り出します。



⑥余ったファスナーは、図のようにカバーの内側へ入れ込みます。

2列目背もたれ続き



⑦カバー背面に付いているマジックテープを、シートに直接固定します。



⑩ラゲッジボードとシートを固定しているマジックテープを外します。



⑧カバー前側のプラフックの付いた生地を、シートの隙間に入れ込みます。
※この際、チャイルドシート固定用金具の上側を生地が通るようにして下さい。



⑪⑧で入れ込んだ生地を、後ろ側から引き出します。
図の赤線部は、⑫で説明します。



⑨荷室のラゲッジボードを、図のようにめくり上げます。



⑫引き出した生地が付いているプラフックを、⑪の赤線部（棒状のパーツの下側の針金状のパーツ）に引っ掛け固定します。



⑬ プラフックが引っ掛けにくい場合は図のように、ヘラ等でプラフックを広げるようにすると、作業がしやすくなります。



⑯ 9 ページ⑩で外したマジックテープを元に戻します。
※プラフックの固定により、一部マジックテープが固定出来ない箇所がありますが、仕様上問題ありません。



⑭ 正しくプラフックを固定すると、このようになります。



⑰ ラゲッジボードを元に戻します。



⑮ プラフックは4か所にあります。



⑱ カバーのラインを整え、2列目背もたれの完成です。

ヘッドレスト

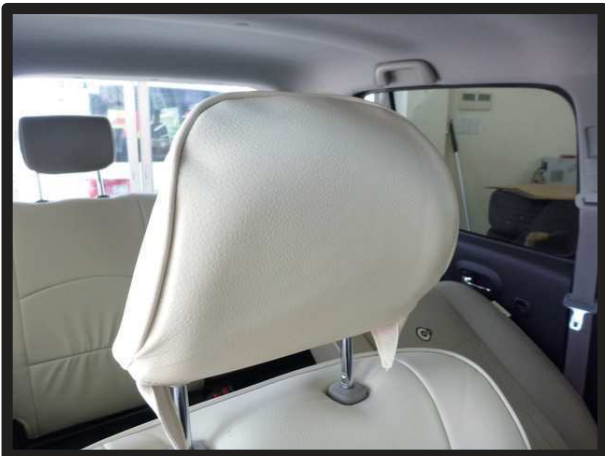
※図のヘッドレストは別車種のものですが、カバーは同様に取り付けます。



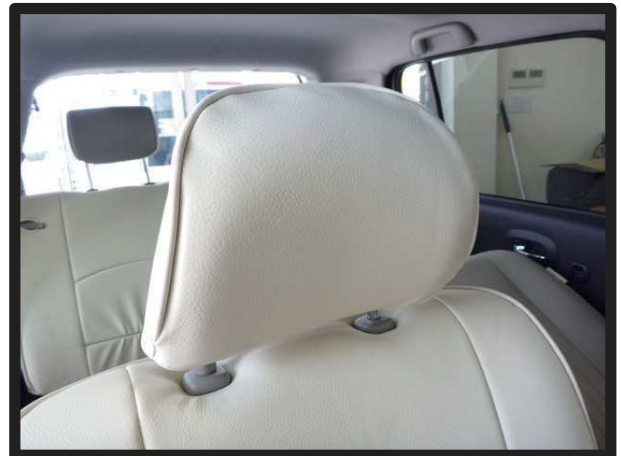
①ヘッドレストカバーの前後を確認してからかぶせます。平らなプラスチック部品が付いている方が前です。カバーを半分ほど裏返し、ヘッドレストのラインに合わせかぶせます。



④平らなプラスチック部側を生地とともにフック部に入れ込みます。プラスチック部のみフックに入れ込んでもしっかり固定されませんのでご注意ください。(写真断面図)



②合わせたラインがずれないように、カバーを下までかぶせます。



⑤カバーのラインを整え、1列目ヘッドレストの完成です。



③ヘッドレストを背もたれから取り外し、底面でカバーを固定します。



⑥2列目ヘッドレストは、カバーを前側に引っ掛けるようにかぶせた後に②～⑤の手順で取り付けます。

アームレスト



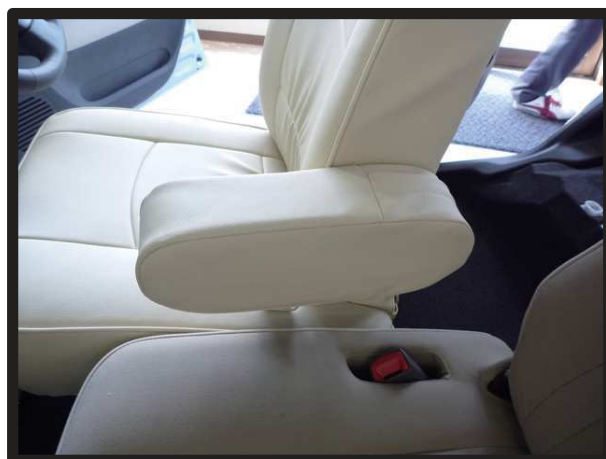
① 4 ページの②で取り外したアームレストに、カバーを半分ほど裏返した状態でかぶせます。
アームレスト先端までしっかりとカバーをかぶせ、引き下げます。



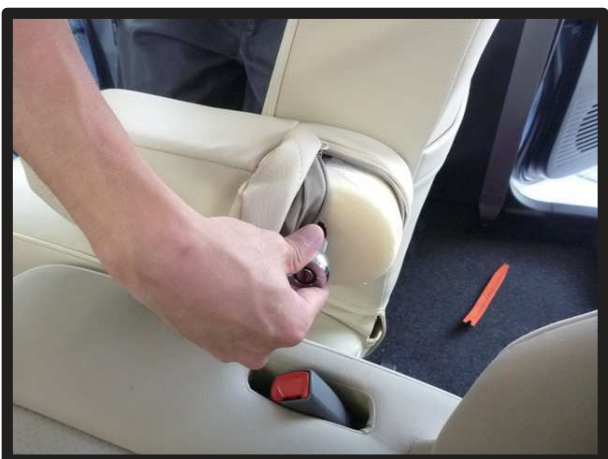
④アームレスト本体のファスナーを閉じた後に、カバーのファスナーを閉じます。



②側面に穴の開いた側のカバーを、図のように最後までかぶせます。



⑤カバーのラインを整え、アームレストの完成です。



③アームレストを背もたれに、取り外した逆の手順で戻します。



After Service

皆様の快適カーライフのために、安心できるアフターサービス

● 1年間保証・単品パーツ販売・生地の販売

- 1 保証期間であれば、故意でない通常使用における糸切れや生地の破れが生じた場合、無償修理させていただきます。

クラッツィオ キルティングタイプ・プロス クラッツィオ
プロスクラッツィオ タイプ2は対象外です。



- 2 シートカバーの補修及び単品パーツの販売をしています。

- 3 シートカバーと同色のソフトBioPVCレザーの販売をしています。

(巾135cm・メートル単位での販売となります)
クラッツィオ キルティングタイプは対象外です。



パーツ交換の際、お客様の製品の装着期間や生地の生産時期によって若干の色の違いが見られることがありますので予めご了承ください。

ご注文・お問合せは

株式会社 イレブンインターナショナル

〒580-0016 大阪府松原市上田8丁目15番12号

TEL 072-330-8000

…→ 生地別メンテナンス方法

クラッツィオシートカバーを永くお使い頂くための、生地別シートカバーのお手入れ方法

アルカンターラ・スエード

● ホコリや毛羽などの付着汚れ

エチケツブラシで軽くブラッシングして取り除いてください。

● 全体の汚れが気になる場合

40度程度のぬるま湯にしみこませ固く絞った布で全体を拭いてください。乾いたらエチケツブラシで毛並みを整えるようにブラッシングしてください。

このお手入れは月一回くらいの頻度で行うと効果的です。



本革パンチング・ECTの本革部分

普段は柔らかい布でやさしく拭き掃除をしてください。

または、市販されている本革クリーナーをご使用ください。

クリーナーは直接吹き付けるのではなく、やわらかい布などにつけてから(クリーナーの説明書に従ってください)、また使う前に必ず目立たない部分で試し拭きをしてください。

万が一変色したり風合いが変わってしまったりした場合、元には戻りません。

⚠️ ご注意

本革は非常にデリケートな素材です。熱や水に弱く、シミができたり変色してしまったりします。水やジュースなどをこぼした場合にはすぐにふき取り、お手入れを行ってください。長時間放置しておくと汚れやシミが取れなくなってしまうます。表面に積もったほこりは汚れの原因になります。掃除機でこまめに吸い取ってください。



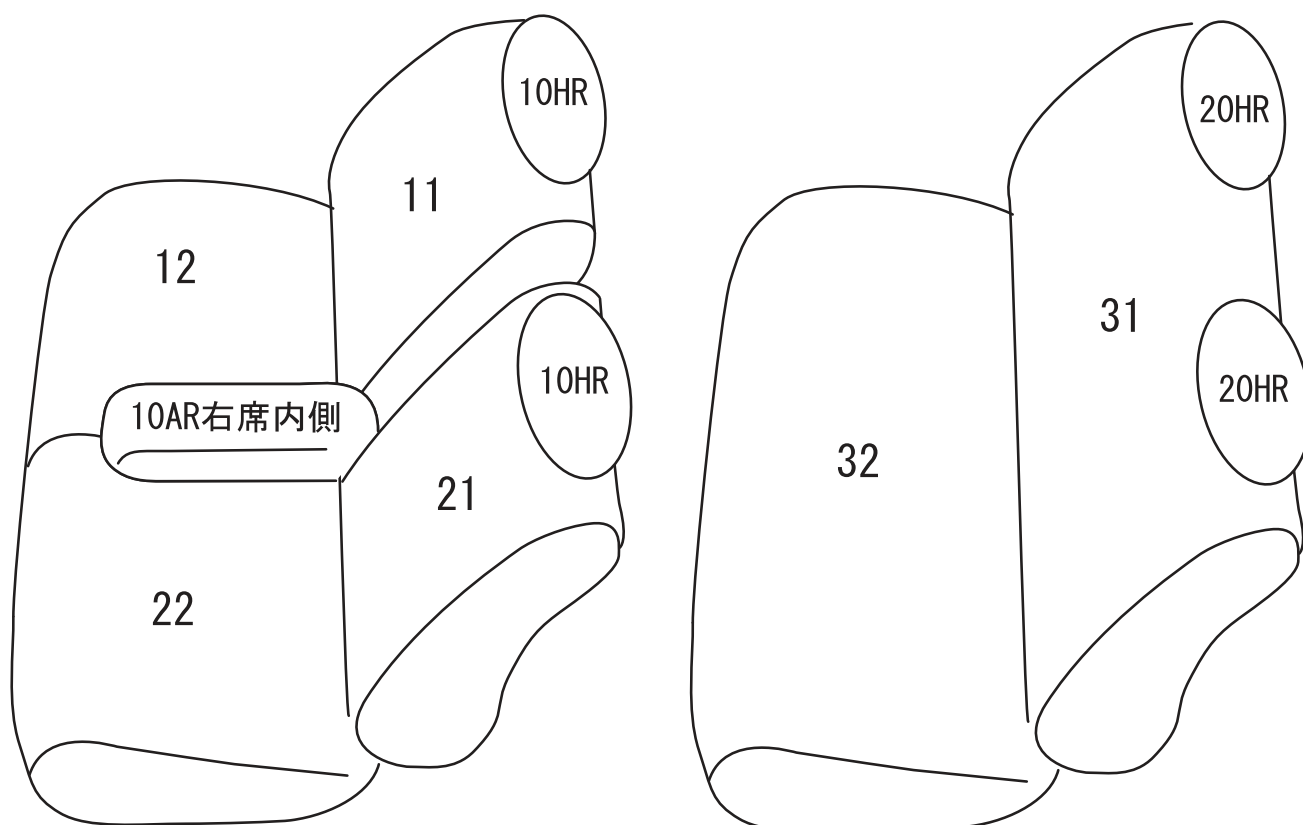
PVCレザー

柔らかい布で乾拭きをしてください。

それでも汚れが取れない場合は水、もしくはぬるま湯で薄めた中性洗剤で拭き取り、水拭きをしてから乾いたウエス(布)で乾拭きしてください。



本製品シート形状とパーツの名称



取付必要工具



工具名

- ① ソケットレンチセット (14mm)
- ② プラスドライバー
- ③ ヘラ